

中学3年 国語 学校図書館オリエンテーション「薔薇のボタン」

【目的】 読書の記録をもとに本の紹介をする活動を通して、本の情報の書き方を知る

【準備】 ・読書の記録
・「薔薇のボタン」関連本

【オリエンテーション展開例】

時配	T1(授業者)	T2(学校司書)
10分	1 本時の目標の確認	
	読書の記録について学び、記録をもとに本の紹介をしよう	
	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習内容と流れを確認する ・読書の記録を取ることの良さを確認する 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に授業者と打ち合わせをし、T2の役割を確認する
8分	2 読書の記録の書き方を知る	<ul style="list-style-type: none"> ・読書の記録の書き方について説明する（ワークシートを使用） ・課題の本の中から数冊ブックトークを行い、興味関心を引き出す
10分	3 課題の本を読む	<ul style="list-style-type: none"> ・本選びに迷っている生徒を支援する
5分	4 読書の記録を記入	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を記入できているか確認する
12分	5 班で本の紹介 2分×6名	<ul style="list-style-type: none"> ・タイマーを動かす手伝いをする ・生徒が選んだ本の傾向を知る
5分	6 まとめ	
	読書の記録を取ると、自分の読書の傾向や特徴、変化を知ることができる。 本の情報は奥付を見て記入する。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・本時で学んだことについて、まとめを書かせ共有する ・本単元が小中学校9年間の読書単元のまとめであることと、今後の読書生活のあり方について触れる 	